

## 第9回佐賀さいこう！企画甲子園参加者募集要領

佐賀県は、県内外の高校生が佐賀の素晴らしさを新たに発見・再認識する機会として、「佐賀の素晴らしさを同世代の若者に伝える」をテーマとした企画コンテストを開催することとし、本要領のとおり参加者を募集します。

### 1 目的

企画コンテストに参加した高校生の「佐賀県を誇りに思う意識」や「佐賀県への愛着度」を高める契機とします。

また、企画コンテストで提案された企画の中で、実効性が高く優秀な企画については、県がその切り口を活かして企画を実現できないか検討を行うほか、提案した高校生自身に企画実現の意思がある場合は、県が企画の実現をサポートします。

### 2 事業概要

#### (1) 企画体験会

- ・日程：令和7年7月26日（土）
- ・会場：アイ・スクエアビル（佐賀市駅前中央1丁目 8-32）
- ・内容：企画甲子園概要説明、講座（企画立案のための基礎知識）、ワークショップなど。
- ・講師：TISSUE Inc. 桜井 祐 氏（予定）
- ・応募締切：令和7年7月23日（水）
- ・応募方法：ホームページ（<https://www.sagajikan.com/koshien/>）掲載のWEBフォームから申込。

※企画甲子園への応募の有無に関わらず企画体験会への参加は可能です。

※当日の会場参加が難しい方向けに録画配信を行います（要事前申込）。

※企画体験会参加の有無は、予選及び本選での選考に影響はありません。

※申込方法は、企画甲子園応募方法と異なりますので御注意ください。

#### (2) 予選

##### ア「一次予選」

- ・応募資格：「3 応募資格」参照
- ・審査方式：書類審査
- ・審査課題：「5 応募方法」参照
- ・募集締切：令和7年9月7日（日）
- ・選考チーム数：20チーム程度

##### イ「二次予選」

- ・参加資格：一次予選を通過したチームを対象とします

- ・審査方式：企画提案のプレゼン発表
- ・審査課題：「5 応募方法」参照
- ・日程：令和7年10月25日（土）
- ・選考チーム数：8チーム

### （3）企画支援

#### 「ワークショップ合宿」

- ・日程：令和7年11月15日（土）～16日（日）（1泊2日合宿形式）
- ・会場：波戸岬少年自然の家
- ・内容：チームの企画を磨き上げるため、全国で活躍するクリエイター等が講師となり、企画の立案・構成、プレゼンテーション等に関する基礎学習講座やワークショップ等を開催します。
- ・講師：TISSUE Inc. 桜井 祐 氏  
エデュテートメント・パートナーズ 秋満 直人 氏

### （4）本選

#### 「企画コンテスト」

- ・日程：令和7年12月14日（日）
- ・会場：佐賀城本丸歴史館
- ・内容：知事や全国で活躍するクリエイター等を審査員とするコンテストを開催し、最優秀チームを決定します。コンテスト後、参加者で交流会を行います。
- ・審査員：佐賀県知事 山口<sup>よしのり</sup>祥義  
(株) Creative Project Base 倉成 英俊 氏  
アールテクニカ (株) 古瀬 学 氏  
(株) ほぼ日 下尾 苑佳 氏
- ・副賞：最優秀チームには副賞として、「仲間と経験を得よう 特別修学旅行！」（令和8年2～3月予定）に招待します。（不測の事態により中止となる場合があります。中止になった場合は別途副賞をお渡しします。）

### （5）実施主体

- ア 主催 佐賀県
- イ 運営 特定非営利活動法人鳳雛塾（本事業の受託事業者）

## 3 応募資格

以下の3つの条件に該当すること。

- (1) 県内又は県外の高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）、高等専門学校（3年生以下の学年）若しくは専修学校（高等課程であって3年生以下の学年）に在籍している生徒で結成する2名以上5名以下のチームであること。  
※異なる学校の生徒同士で結成したチームも対象とします。
- (2) 「二次予選」、「ワークショップ合宿」及び「企画コンテスト」に参加できること。  
※都合が悪い場合は相談可能です。
- (3) 本事業への参加について、保護者の同意を得ていること。  
※応募の段階では、保護者から内諾を得るだけでよいが、本選に選考された場合は、チームの各生徒は「保護者同意書（様式3）」を提出してください。

#### 4 参加費

「ワークショップ合宿」に参加するための自宅から集合・解散場所間の移動に係る経費、「企画体験会」及び「二次予選」、「企画コンテスト」に参加するための自宅から会場間の移動に係る経費については各自の負担とします。

※「ワークショップ合宿」の際の宿泊費及び食事代（個人での飲食を除く）、「企画コンテスト」の交流会に係る費用については、県が負担します。

#### 5 応募方法

##### (1) 応募方法

応募フォーム（<https://logoform.jp/form/jbBd/996181>）から、下記の項目について回答を入力の上送信。

##### 【応募フォーム設問】

〈参加チームに関する設問〉

- ・チーム名
- ・チームメンバー全員の氏名、学校名及び学年
- ・チーム代表者の氏名、電話番号及びメールアドレス
- ・指導者の先生がいる場合、その氏名と学校名（任意）

〈確認事項〉

- ・募集要領の内容について
- ・保護者の同意について

〈提案する企画に関する設問〉

- ・あなたの企画で活かしたい佐賀県の素晴らしさは何ですか
- ・その素晴らしさを活かして「最高！」な未来の佐賀県のために何をしますか（200～800字程度）
- ・提案企画を考えた理由（200～800字程度）
- ・提案企画のタイトルやキャッチコピー

- ・提案企画の参考資料の添付（任意）

## (2) 申込期限

令和7年9月7日（日）

## (3) 参加申込等の受理

- ・応募フォームから申込後、代表者メールアドレス宛に自動返信メールを送付します。
- ・申込から約1週間以内に、担当者において申込を確認後、改めて受付完了した旨をメールでご連絡します。

※「[no-reply@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp](mailto:no-reply@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp)」及び「[kikakukoshien@pref.saga.lg.jp](mailto:kikakukoshien@pref.saga.lg.jp)」から送信されるメールを受信できるように事前に設定をお願いします。

※上記自動返信メールや受付完了メールが届かない場合は、「7 その他」記載の問合せ先までご連絡ください。

## 6 予選選考

### (1) 一次予選

書類審査のうえ二次予選参加者を決定し、応募チームの代表者に対し、電子メールにより結果及び二次予選にかかる詳細を通知します。なお、電子メールでの通知ができない者については、郵送により通知します。

※審査結果は9月19日（金）までに通知予定。

### (2) 二次予選

一次予選を通過したチームの企画提案の発表を受け、本選参加者を決定し、二次予選参加チームの代表者に対し、電子メールにより結果を通知します。

なお、電子メールでの通知ができないものについては、郵送により通知します。

※審査結果は10月31日（金）までに通知予定。

## 7 その他

- ・応募フォームに記載された個人情報は、参加チームの選考のためにのみ使用し、本人たちの承諾なしに第三者へ提供することはありません。また、佐賀県さが創生推進課内では、必要最小限の職員がこれを取り扱うものとします。
- ・本事業の運営を、「特定非営利活動法人鳳雛塾」に委託しており、企画体験会、二次予選及び本選（ワークショップ合宿及び企画コンテスト）の連絡・調整等については、当該受託事業者が行うものとします。
- ・事業期間中に撮影した写真、映像等については、佐賀県が運営するWEBサイトや冊子などの広報に使用される場合がありますので、あらかじめ御了承いただくようお願いします。
- ・その他、応募に当たって不明な点がある場合は、下記のと問合せ先へご連絡ください。

[問合せ先] 佐賀県さが創生推進課（担当：古川、石井）

〒840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号

TEL：0952-25-7505

E-mail：kikakukoshien@pref.saga.lg.jp